



ART

- 開館時間：午前9時～午後5時
- 休館日：月曜日
- 主催：豊橋市美術博物館、中日新聞社、NHKサービスセンター
- 特別協力：(株)サンリオ
- 協賛：豊橋市美術博物館友の会、カシオ計算機(株)、SGムービング(株)、(株)あすなる舎、フナオカキャンパス、ミカ製版(株)
- 企画監修：南薫宏(女子美術大学教授)
- アートディレクション：佐藤卓
- 企画：arte&altro
- 企画協力：(株)SOZOBUNKA.bis

2014年2月22日(土)－3月30日(日)

豊橋市美術博物館

- 観覧料：一般・大学生800円(600円) 小中高生400円(300円)

()は前売または20名以上の団体料金

※前売券は豊橋市美術博物館、豊橋市二川宿本陣資料館、豊橋市役所じょうほうひろば、チケットぴあ、サークルKサンクス、セブンイレブンで2月21日(金)まで販売(Pコード:765-696)

※豊橋市敬老バッジ・シルバー優待カード、ほの国こどもパスポートをお持ちの方は無料
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と介助者は無料

ハローキティアート展

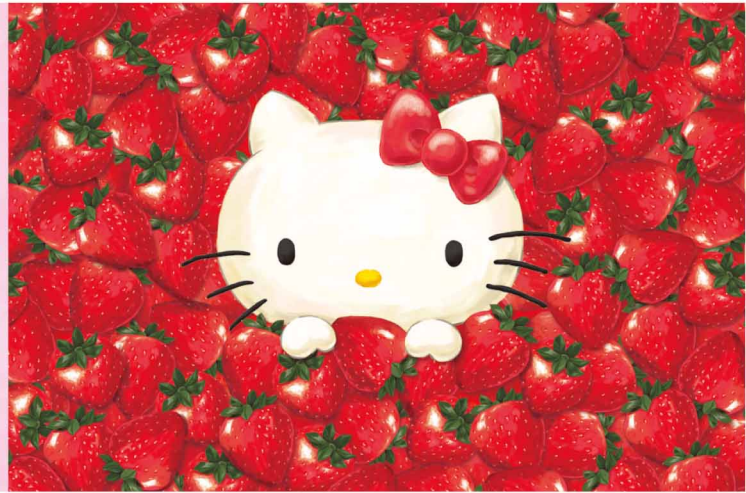
ハローキティアート展



いちごに抱かれて 2011年



いちごの想い 2011年



いちごに囲まれて 2011年

サンリオの大人気キャラクター・ハローキティ。年間に販売されるグッズは5万種類以上にものぼり、世界109ヶ国で愛されています。その人気は、1980年から3代目デザイナーをつとめる山口裕子さんの存在なくしては語るできません。山口さんは「キティは私のものではない。みんなのキティだから、みんなの欲しいものを作ってあげたい」と30年以上にわたり新しいキティを創り出してきました。本展では、山口さんの自由な発想により描かれた大型絵画作品、オブジェなど17件を公開するとともに、キティ初めてのキャラクターグッズとして1975年に発売されたプチパス(おさいふ)からご当地キティまで、懐かしなじみ深いグッズ約200点を合わせて紹介します。2014年は、キティ生誕40年にあたる記念の年です。私たちにとって常に身近な存在であったキティを、現代アート及び博物学的視点から見直すことで、キティの新たな魅力に迫ります。

ハローキティ撮影会

3月9日(日) ① 10:00～
② 11:30～
③ 13:30～
④ 15:00～

場所：豊橋市美術博物館
玄関ホール

各回30組限定(受付は30分前から行います)、参加無料。カメラはご持参ください。

山口裕子トーク・サイン会

2月22日(土) } ① 10:00～
3月21日(金・祝) } ② 14:00～

場所：展示室内および講義室

トーク・サイン会には観覧券が必要です。サイン会は各回20名限定、図録購入者に限ります。開始30分前から配布する整理券が必要です。サインはお1人様1回限り1冊まで。

展覧会限定オリジナルグッズが大集合!

クラシックなキティ柄の文具や雑貨、佐藤卓さんディレクションの「いちごキティ」グッズなど、約150アイテムのオリジナルグッズを会場限定で販売。

※一部デザインと価格が変更になる場合がございます。※表示価格は「消費税込み」の価格です。

A4ファイル
イチゴマン
273円



A4 5Pファイル
リアルなイチゴ
504円



マウスパット
イチゴマン
714円

ハローキティ デザイナー 山口裕子



株式会社サンリオ入社後、1980年よりハローキティの3代目デザイナー。その後現在まで30年以上に渡りキティを担当、様々な変化をキティに与え続けて、世界109ヶ国で年間5万種類以上の商品が販売されるキャラクターにまで育てあげた。1999年にはキティのボーイフレンド「ディア・ダニエル」、2004年にはキティのペットという設定の「チャーミーキティ」を生み出し、人気キャラクターとなっている。自ら考案した、サンリオショップを回ってファンの方と直接交流し、キティの絵を描きサインする「サイン会」は海外を含め1千回を超える。最近では国内外のデザイナー、アーティストとのコラボレーションも積極的に行っている。



交通のご案内

JR・名鉄「豊橋」駅前より
市電乗車「豊橋公園前」
下車、徒歩3分